

「年金生活者 定年退職者のための確定申告 平成 31 年 3 月締切分」正誤表 第 1 刷

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。(2019 年 2 月 21 日更新)

p.3 表「▼配偶者控除の控除額」

誤	確定申告をする人の合計所得金額 (カッコ内は給与所得のみの場合)		配偶者控除の控除額 ^{*1}	
			控除対象配偶者	老人控除対象配偶者 ^{*2}
	900 (1, 170) 万円以下		38 万円	48 万円
	900 (1, 170) 万円超 950 (1, 170) 万円以下		26 万円	32 万円
正	確定申告をする人の合計所得金額 (カッコ内は給与所得のみの場合)		配偶者控除の控除額 ^{*1}	
			控除対象配偶者	老人控除対象配偶者 ^{*2}
	900 (1, 120) 万円以下		38 万円	48 万円
	900 (1, 120) 万円超 950 (1, 170) 万円以下		26 万円	32 万円

p.3 表「▼配偶者特別控除の控除額」

誤	配偶者の合計所得金額	確定申告をする人の合計所得金額 (カッコ内は給与所得のみの場合)			
		900 (1, 170) 万円以下	900 (1, 170) 万円超 950 (1, 170) 万円以下	950 (1, 170) 万円超 1, 000 (1, 220) 万円以下	1000 (1, 220) 万円超
正	配偶者の合計所得金額	確定申告をする人の合計所得金額 (カッコ内は給与所得のみの場合)			
		900 (1, 120) 万円以下	900 (1, 120) 万円超 950 (1, 170) 万円以下	950 (1, 170) 万円超 1, 000 (1, 220) 万円以下	1000 (1, 220) 万円超

p.19 コラム「確定申告の必要がない年金」に注意しよう！ 3行目

誤	これらの年金に共通する特徴は、年金を受け取るのが掛金を支払った本人ではなく遺族だということです。
正	遺族年金は掛金を支払った本人ではなくその遺族が受け取るもの、障害年金は病気やケガなどで生活や仕事に支障を来すようになった場合に、年齢に関係なく受け取ることができる年金で、ともに非課税です。